

# ノロウイルスによる二次感染を防ぐために！！

ノロウイルスは**感染力が非常に強い**ため、施設などで患者が発生すると**二次感染（発病者から他の人へ感染してしまうこと）**を起し、集団感染を引き起こすことがあります。

二次感染を防ぐためには、**適切な嘔吐物の処理、正しい手洗い、十分な換気が重要**となります。

## ～ 嘔吐物の処理方法 ～

処理を行う人自身への感染と汚染の拡大を防ぐためには、『吐物処理セット』を準備し、迅速かつ確実に処理を行うことが重要です。

### <吐物処理セット>

塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）  
→ 適正濃度に希釈して使用する  
バケツ、500ml 又は 2L ペットボトル



ビニール又はゴム手袋、エプロン、マスク  
拭き取るための布やペーパータオル、ビニール袋



### <ノロウイルスに効果のある消毒液の作り方>

※塩素系漂白剤（ハイター、ブリーチ等）原液濃度5%のものを使用した場合の作り方です。

#### ●嘔吐物や便が直接付いた衣類等の消毒 : 0.1% (1000ppm) 次亜塩素酸ナトリウム

家庭用漂白剤 原液  
ペットボトルキャップ  
2杯 (10ml)

+

水道水  
500ml ペットボトル容器 1本

ペットボトルキャップ  
は、1杯約5mlです。



#### ●床、トイレのドアノブ、便座等の消毒 : 0.02% (200ppm) 次亜塩素酸ナトリウム

家庭用漂白剤 原液  
ペットボトルキャップ  
2杯 (10ml)

+

水道水  
2L ペットボトル容器 1本



#### 注意！！

- ・次亜塩素酸ナトリウムは塩素系漂白剤の成分です。使用に当たっては「使用上の注意」を確認しましょう。
- ・また、塩素ガスが発生することがあるので、使用時は十分に換気をしてください。
- ・希釈した消毒液は時間がたつと濃度が低下するため、なるべくその都度作りましょう。作り置きの場合は、冷暗所で保管しましょう。

## <嘔吐物処理手順>

窓を開けて換気する。汚染場所の3 m以内には人が近づかないようにしましょう。

処理をする人は、**使い捨ての手袋、マスク、エプロン**を着用します。



**嘔吐物は、使い捨ての布やペーパータオル等で広範囲に外側から内側に向けて静かに拭い取ります。**

※モップなどは、二次汚染の原因となるので使用しない。



使用した布やペーパータオル等はすぐにビニール袋へ入れて処分します。  
※ビニール袋には0.1% (1000ppm) の次亜塩素酸ナトリウムを染み込む程度入れて消毒する。



**嘔吐物が付着していた箇所を中心に、広めに、次亜塩素酸ナトリウム (0.02%:200ppm 以上) を染み込ませた布やペーパータオル等で覆うか、浸すように拭き取ります。**

※次亜塩素酸ナトリウムには、濃度が200ppm では5分間、1000ppm では1分程度浸すことによって、ノロウイルスをほぼ死滅させる消毒効果があるといわれています。ただ、嘔吐物等の有機物が付いた状態では、消毒効果は期待できません。



着用した手袋やエプロン等を外すときは、付着した汚物が飛び散らないように表面を包み込むように裏返して外します。  
その後、**石鹸と流水でしっかりと手を洗ってください。**



**★注意！ おう吐物は想像以上に遠くまで飛び散っています。**

床から約1 m の高さから吐くとフローリングでは2 m以上飛び散ることがあります。消毒の際には、外側から内側に向けて、広い範囲を消毒するようにしましょう。

消毒の際に汚染された靴は、履き替えるか消毒をして、周囲に汚染を拡げないようにしましょう。

